



きほくのもり ペンタス通信

きほくのもり
KIHOKU NO MORI



Facebook

発行元

障がい者就労継続支援B型事業所
きほくのもり★ペンタス
〒436-0341 掛川市倉真830番地
TEL&FAX 0537-28-0954
mail:kihokupentas@gmail.com
ホームページはリニューアル中です。



コットンフラワー

今年も静岡市より「エッセンシャルデザイン」様がクリスマスリース飾り付け用のコットンフラワーを買いに来てくださいます。その折には毎年コットンフラワーは、ナチュラルで温かみがありリース作りに最適な素材だと言われます。メンバーさんに、「コットンの花で、お客様の創作活動のお手伝い

ができていますよ」と話すと皆とても嬉しそうでした。エッセンシャルデザイン様には、いつもペンタスのコットンフラワーをご愛用いただきますこと、感謝しています。



今年から掛川市宮脇「はなまど」様へコットンフラワーの枝を納品させていただきました。初めて枝での販売でお役に立つか不安でしたが、喜んでいただいています。はなまど様からの助言も良い学びになりました。来年は今以上に良いコットンフラワーをお届けできるよう頑張っていきたいと思



中山加工さんからの「スポンジ数え作業」

開所以来、10年に渡ってお仕事を頂いています。作業内容は、箱入りされ型にはまったスポンジを外し、種類によって指定された個数に袋詰めし、箱に戻し納品します。利用者は、ばらしたスポンジを5つずつ数え、作業用のかごにきれいに並べ、それを職員が必要個数にして袋詰めしています。10年前は利用者も10人不足だったので、数えるスポンジも月平均15万個ほどでしたし、まだ利用者も働く環境に慣れていなくて、出来ない月もありました。今では、お陰様でこのような下請け作業は22種類に増え、これらをやりながらもスポンジ数えも月平均25万個に増え、安定しています。最初はうまく数えることが出来なかつたり、量も少なかつたりでしたが、経験を積むことにより能力が伸び、数量が増えたことで利用者は自信を持っていきます。最近では職員がそのスピードに追われる毎日です。



販売活動報告

3ヶ所でのイベントに参加しました。



10月26日(日) ふれあい広場



11月1日(土) 倉真センター祭り



11月9日(日) 西郷フェスタ

どの会場も早い時間からたくさんのお客様で賑わいました。いつもと違ったお仕事でメンバーさんの皆さんと楽しい時間を過ごせました。

成徳達材

2025年も多くの皆様方にお世話になり、心から感謝を申し上げます。今年の年初から施設長が交代し福祉技術の多様性の中でも上手く引き継がれて、利用者さんへ適切な支援をされています。また職員全員で施設長に協力いただく姿勢はペンタスの強みでもあります。皆様のお陰を持ちまして、来春3月で創立満10年となり、10周年を記念して、記念誌発行と感謝のつどいを計画しています。これまでの10年を振り返り、これからの10年へ未来思考をもって歩む為でもあります。障がい者就労においても在宅就労という方式も拡大していますが、やはり利用者さんが集い合って成長できる空間は必要ではないかと。ペンタスの未来においても大事にしたい「育ち」は一丁目一番地としてまいります。

結びに、ゆく年に感謝し、謹んで新年を寿ぎご多幸をお祈りいたします。この通信をもって、賀状の欠礼をお許しいただきたく存じます。本年も誠にありがとうございました。

理事長 戸塚久美子



創立10周年記念「感謝のつどい」

当事業所は、2016年(平成28年)4月1日開業した事業所です。この間の様々な困難にも皆様のご厚情でここに至っております。そこで、「創立10周年記念感謝のつどい」を下記のように開催します。メンバーさんは、初めて舞台のあるホールでの活動であり、戸惑うことも多いので、関係者の方々だけで、しかも1時間ほどの「つどい」を持ちたいと考えています。一般の方々には、後日HPなどでご覧頂きたく存じます。宜しく願い申し上げます。

記

日時

令和8年1月30日(金)

場所

美感ホール
(駐車場に限りがあり、市営駐車場駅南第二が便利です。)

テーマ

「これまでの10年、そしてこれからの10年」
仕事の発注を賜る方々への感謝を表す場とする。

内容

約1時間
程度

仕事の発注先への感謝をお伝える。
参加者・関係者、利用者が3曲合唱する。
廊下では自主製品の物販も致します。



音楽指導をしていただく 高橋啓子先生はとっても優しい!

きほくのもり★ペンタスでは、テーマ曲を3つも頂戴しています。◇岡本耕一先生作曲の「ペンタスの歌(1)」◇富塚章先生作曲の「ペンタスの歌(2)」そして◇土屋智宏先生作詩・今駒泰之先生作曲・歌唱シーダさまの「コットンコースター」の3曲です。どの曲もペンタスの特徴を捉えて頂いて、とても素敵な曲なのです。少しでも上手く歌えるように、この度大須賀地区から高橋啓子先生をお迎えして、月1度ご指導いただいています。メンバーさんらは、1回で先生のお顔を覚えて、ご訪問いただくと嬉しそうに先生に近づいて、体を揺らしています。ご期待ください。



作太郎の近況報告

作太郎がペンタスに来て早いもので一年が経ちました。春夏秋冬が一周したことにより様々な季節の野菜にチャレンジすることが出来ました。この秋はイベントに季節の苗を持って行くことが出来て、地域の方々にもペンタスの苗づくりを知ってもらうことが出来た事を嬉しく思います。ご縁がありいろいろな活動の団体様から苗の注文を頂く機会も少しずつ増えてきました。思わぬ暖かさにぐんぐんと成長してしまう苗に受注生産の難しさも感じながら試行錯誤の日々です。引き続き季節の苗のご注文を受付けています、お気軽にお問い合わせください。



会員募集中

NPO法人が社会の信頼を得ているかの指標の一つに、会員数があります。言い換えれば会員数増は地域社会から信頼されている証です。今後とも努力して障がい者福祉に励みますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

年会費

- ①一般会員 3,000円
- ②賛助会員 個人1,000円から
- ③賛助会員 団体10,000円から

施設長 近況報告

施設長 立山博志

今年は暖冬と言われつつも寒暖差の大きな冬となり、体調管理の難しさを感じる季節になりました。国では就労支援の制度の見直しが進み、新たに就労選択支援が始まるなど、働く支援の考え方が大きく動いた1年でした。

また、工賃向上の取り組みや書類のICT化が求められるなど、事業所にも変化の波がありました。そのような中でも、利用者・ご家族、地域や、関係機関の皆様の支えにより、ペンタスは来年10周年を迎えます。感謝の気持ちを忘れず、よりよい支援を目指してまいります。

「これまでの10年、そしてこれからの10年」

ペンタス10周年の記念誌を発行するにあたり、保護者、地域の方、相談支援専門員、市職員、職員、理事長が参加して座談会を行いました。前半では、開所当初の不安や試行錯誤の日々、利用者の成長、地域とのつながりが少しずつ広がったこれまでの10年が振り返られ、「安心して任せられる場所になった」という声が多く寄せられました。

後半では、次の10年に向けた展望が語られました。利用者が「好き」「得意」を活かして働ける環境づくり、仕事を選ぶ力を育てる支援、他事業所との連携による新たな作業の創出、ICT活用による支援の効率化などが今後の課題として挙げられました。ペンタスでの新しい取り組みであるLED育苗機「作太郎」や自主製品づくりについても期待の声が上がり、地域とのつながりをさらに深めていく重要性が共有されました。

参加者それぞれがペンタスとの関わりを通じて感じてきた思いや願いを語り合い、これからの10年への方向性を確かめ合う暖かい時間となりました。この座談会で生まれた言葉の一つひとつが、次の10年を歩む力となっていきます。

調理実習カレー野菜等の提供 大歓迎

ペンタスでは毎週水曜日はカレーの日として皆さんと調理実習をしています。夏の暑い間はお休みしていましたが、好評につき11月に入り再開しています。しかし、物価の高騰により以前のように野菜をたっぷり使ったカレーが提供できず困っています。

もし、ご家庭に譲って頂ける野菜がありましたらご提供いただければ、ありがたく存じます。



ご挨拶

3月中旬に入職してから早9ヶ月が経ちました。

まだまだ日々奮闘している中、メンバーさん達の明るい笑顔と優しさに助けられています。最近はメンバーさんの方から色々お話し下さる様になり、私もペンタスの一員として受け入れられているのかなと嬉しく思います。一人一人に寄り添いながら、これからも一緒に活動に励んでいきます。

山崎 史緒里